

D2 「リスクアセスメント、演習」講習会

(リスクアセスメントのやり方, リスク低減のための設計方策, リスクアセスメント演習)

1. ねらい

「機械安全入門」2日目(D2)は、リスクアセスメント(RA)の実務の知識を習得します。リスク低減のための本質的安全設計方策、ガードとインターロック、非常停止装置などの講義に続き、映像を活用したRA演習を行います。演習は参加者個人が課題に取り組み、続いてグループで討論してリスクアセスメント評価シートを取りまとめるところまで行う、実践的なものです。機械設計者の「機械安全入門編」としても有益です。

本講習会は、厚生労働省通達基安発0325第1号別紙3(平成31年3月25日)の生産技術管理者に対する機械安全教育カリキュラムを満たし、更に機械の使用者に学んで頂きたい技術を盛り込みました。

2. 開催日と場所および定員

- 開催日 ○○月○○日(○) 受付:8時45分(接続開始 8時30分)
- 開催場所 オンライン Zoom を使用します
職場の自席、リモートワーク場所、別室、など
- 定員 20名

3. プログラム

時刻	時間(分)	講義 No.	内容	講師.備考
9:00 ~ 9:05	5		オリエンテーション	
9:05 ~ 9:45	40	8	第4章 機械使用段階のリスクアセスメントとリスク低減方策 (6) 本質的安全設計方策のうち可能なもの	
9:45 ~ 10:45	60	9	(7) 安全防護(ガード)	
10:45 ~ 10:55	10		休憩	
10:55 ~ 11:55	60	9	(8) 安全防護(インタロック装置, 安全コンポーネント)	
11:55 ~ 12:45	50		昼食・休憩	
12:45 ~ 13:05	20	10	(9) 付加保護方策	
13:05 ~ 13:05	0		休憩	
13:05 ~ 14:25	80	11	リスクアセスメント演習 (1) リスクアセスメントのフローの説明 (2) 機械の制限の決定(個人演習) (3) 危険源の説明 (4) 危険源の同定と保護方策の検討(個人作業)	
14:25 ~ 14:35	10		休憩	
14:35 ~ 15:45	70	12	リスクアセスメント演習(続き) (5) グループ編成 (6) 危険源の同定と現状の安全性評価	
15:45 ~ 15:50	5		休憩	
15:50 ~ 17:50	120	13	リスクアセスメント演習(続き) (7) リスクの低減方策の検討(グループ作業) (8) グループ発表と講評 残留リスク対策:作業手順, 労働者教育, 個人用保護具 全体的なまとめ	
17:50 ~ 18:00	10		終了	

本講習会は、厚生労働省通達「機械安全に関する設計技術者に対する機械安全教育カリキュラム」を完全に満たしています。

* D1,D2の両講座の受講者に受講証明書(出席を証する文書の提出があれば修了証)を発行します。

4. 講師 当会講師

5. 受講お申込みと受講費用

ホームページよりお願いします。 <https://d-sostap.or.jp/apply/>

会員 16,500円(税込) 一般 22,000円(税込)

お問い合わせ	<p>一般社団法人安全技術普及会 〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル TEL 03-5769-0775 FAX 03-5769-0776 Email info@sostap.org ホームページ http://www.d-sostap.or.jp/</p>
--------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------